

第1回東日本夏季競漕大会実施にあたって

一般社団法人東京都ボート協会
競技本部

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

この度、第1回東日本夏季競漕大会実施にあたり、参加される各位には以下の点をお願いしたいと存じます。

1. 本大会の趣旨

東日本選手権競漕大会については、昨年度第65回以来、多くの加盟各団体がシーズンの目標として日本ボート協会主催の全日本選手権或いは全日本大学選手権を目指す中で、競漕力強化を図るための中間目標的な2000m競漕の場を提供することを目的とした内容としました。

これに対し、本年度初めて企画した本大会は必ずしも2000m競漕の場を求めない、どちらかというところ普及或いは基礎練習へのサポートを目的として、種目も4X+, 2X, 1X, KNFといった基本的なものとし、レース方式を通常のトーナメント方式による1000mレースの他、新たな試みとして各クルーに2回出漕の機会を提供する500mタイムレースとから構成しました。

但し今回は全日本マスターズが先の震災により中止されたことを背景に、8+の実施の御要望を頂き、検討の結果、1000mタイムレースの方式で実施することと致します。

本種目は、全日本マスターズと同様、男子、女子及び混合の区分を設けましたが、他種目とのバランス上、マスターズの特徴である年齢別カテゴリーによる順位付というスキームまでは導入せず、一般、大学、高校の別に順位付することと致しました。この点ご了承をお願い致します。

また本大会は今回初めての試みも多く、今後関係各位からの御意見も参考にさせて頂きながら継続的に内容の充実を図っていきたく存じます。このため今回はエントリー用紙に御意見、御希望等を記入する欄を設けましたので、主旨を御理解の上、御協力を宜しくお願い致します。

2. エントリー業務の円滑化について

先の第66回東日本選手権大会と同様、エントリー業務の円滑化のため、可能な限り出漕申込書は事前にメールにてエクセル又はPDFファイルを info@tara.or.jp まで送信ください。

メール受領後、受付確認メールを返信いたします。原本は振込票を添付の上、郵送下さい。郵送のみの受付も可能です。

3. 出漕クルー数の制限について

先の第65回お花見レガッタ及び第66回東日本選手権大会と同様、同一団体からの同一種目への出漕クルー数は最大5クルーまでとしますが、エントリー集計の結果、クルー総数が過剰となった場合、別途抽選等の方法でクルー数の調整を行う場合があります。

この場合、出漕できなくなったクルーについては、申込時に振り込まれた出漕料は全額返還します。

4. 表彰式について

各種目はレース終了後、1位から3位までのクルーは表彰式を行います。

表彰対象クルーは、各種目の最終レース終了後20分以内に大会本部前にお集まり下さい。20分を過ぎた場合、クルーが揃わなくても表彰式を行う場合がありますので悪しからずご了承下さい。

5. その他

- ① 今回、KNF 及び 8+については、クルー内の漕手や舵手の性別不統一について一定範囲内で許容する規定としました。
- ② 本大会では特に KNF 等では比較的初心者層のエントリーが多いことが予想されますが、これまでの問題点として、大会運営に必要とされる最低限の操舵技術を有しない者を舵手として出漕し、レースの運営に支障をきたしている事例が発生しています。
大会当日は強風等コンディションの悪条件下で行わねばならない場合もあり得ますので、クルー編成に際し、舵手は所定の発艇定刻2分前までにステッキボートに自艇を確実に着ける等、相応の技量を有する者として出漕して頂くようお願い致します。
- ③ 500m レースについては、今回初めての試みですが、レース時のコース使用要領については、別途作成の上、弊協会 HP 上にアップします。

以上